



【校報】

神部っ子だより

【校訓】 元気よく 仲よく 力いっぱい

たつの市立神部小学校

〒671-1632

たつの市揖保川町黍田 434

TEL 0791-72-3020

FAX 0791-72-3021

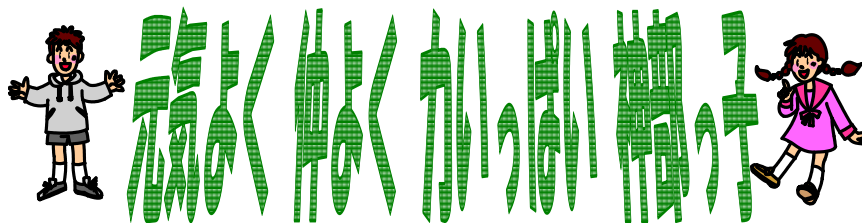
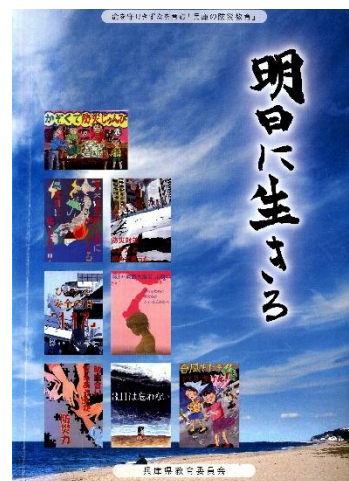
URL <https://kanbesyo.tatsuno.ed.jp>

発行人 校長 岸本 裕希



明日に生きる～命を守りきずなを育む「兵庫の防災教育」～

2024年がスタートいたしました。そして、9日には神部小学校に元気な子どもたちの笑顔が帰ってきました。3学期は短いのですが、1年生～5年生の子どもたちは、新しい学年に向けて、6年生の子どもたちは、中学校に向けて、それぞれが目標を持ち、日々を大切に過ごし積み上げていってほしいと思います。さて、新しい年がスタートした日に能登半島地震が起きました。2日には、飛行機同士の衝突事故がありました。神部小学校では、1月17日に地震を想定した避難訓練と追悼式を行いました。追悼式では、阪神淡路大震災で亡くなられた方々、東日本大震災で亡くなられた方々、そしてこの度の能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福を祈るとともに、今当たり前のように生きていることに感謝し、私たちにできることや普段から準備しておくべきこと（心・言動・準備物等）について意識してもらいました。その際、炎があがる旅客機から379名の人を避難誘導した乗務員の方々の話とともに、右の冊子についても話しました。この冊子は、兵庫県教育委員会が阪神淡路大震災後に作成したもので、東日本大震災後に改訂され、兵庫県下の小中高等学校すべてに配布されていて、防災教育で使われています。日頃からの備えと感謝の気持ちを忘れず、いざという時に自ら考えて行動することで、「助けられる人から助ける人」になってほしいと願っています。



《12月7日（木）「揖保川・御津地区特別支援学級交流会」》

揖保川町と御津町の小中学校の特別支援学級の子どもたちが、揖保川中学校の体育館に集まり、ボッチャやフライングディスクなどのゲームで、体を動かしながら交流を楽しみました。



《12月8日（金）4年「小小交流」》

揖保川町の小学校に通う4年生児童が河内小学校に集い、交流会が行われました。講師の方にアフリカのブルキナ・ファソという国について教えてもらったり、みんなでその国の音楽で踊ったりしました。



《12月14日（木）3年「小小交流」》

揖保川町の小学校に通う3年生児童が本校に集い、播州ストリート協会の方々とともにダンスを交えた交流会が行われました。グループでの話し合いをしたり、発表したりして、交流を深めました。



《12月15日（金）～「神部小わくわくステージ」》

1日目ミュージックデー、2日目ダンシングデー、3・4日目演劇・お笑いデーの3つに分かれて「神部小わくわくステージ」が開かれました。子どもたちは、ステージでのびのびと楽しく表現し、また見る側は、大きな声援と拍手を送り、みんなで盛り上がりました。



《12月18日（月）5年「革細工」》

5年生がたつのレザーの方々に来ていただき、革細工に挑戦しました。用意して下さった様々な色や柄の革から1つを選び、工具を使ってペンケースを作っていました。飾り付けも行い、子どもたちそれぞれが世界に1つだけのオリジナルのペンケースを作りました。



《12月22日（金）「2学期終業式」》

3年生と6年生の代表の人が、それぞれにがんばった2学期のことと、家族と暮らす楽しみな冬休みについて発表しました。長丁場の2学期の締めくくりにぴったりの発表でした。



《1月9日（火）「3学期始業式」》

肌寒い朝でしたが、子どもたちの笑顔が溢れ、元気いっぱいのスタートとなりました。始業式では、校歌を3番まで全員でしっかりと歌いました。新しい学年に向けて頑張ろうという気持ちが表れていました。



《1月16日（火）6年「租税教室」》

税務署や市役所の税務課、さらには納税協会の方々に来ていただき、6年生対象に租税教室を実施しました。税の大切さを実感する時間となりました。



《1月17日（水）「避難訓練」》

阪神淡路大震災から29年のこの日、地震を想定した避難訓練と追悼式を行いました。おしゃべりすることなく真剣に避難する神部っ子の姿に感心しました。いざという時にも自ら考えて動けそうです。



《1月18日（木）23日（火）3年「昔道具体験」》

3年生が昔道具体験に行きました。醤油資料館では、昔の道具を使った醤油づくりを学び、歴史文化博物館では、練炭を使った道具や井戸の手押しポンプなどを実際にさわらせていただきました。



《1月19日（金）5・6年「小中交流」》

5年生の教室では、揖保川中の2年生の生徒がトライやるウィークの発表を行い、6年生の教室では、揖保川中の1年生の生徒が中学校生活について発表した後、各グループに入って、さらに細かい質問にも答えてくれていました。5年生の子どもたちは、発表を真剣に聴き、6年生の子どもたちは中学校生活に向けて期待を膨らませていました。



2月行事予定



1日	（木）	全校朝会、新1年生入学説明会、ALT
2日	（金）	委員会活動、SC、定時退勤日
5日	（月）	1年生ふれあいの会
8日	（木）	ALT
9日	（金）	クラブ活動、代表委員会、ALT、定時退勤日
10日	（土）	人権を考える市民の集い（第3回世話人研修会）
11日	（日）	建国記念の日
12日	（月）	振替休日
15日	（木）	ALT
16日	（金）	参観日・懇談会、ALT、移動図書返却、SC、定時退勤日
17日	（土）	ゆめクラブ（黍田富士登山、閉講式）
21日	（水）	ALT、3年命の授業
22日	（木）	第2回学校評議員会
23日	（金）	天皇誕生日
29日	（木）	ALT

★毎月25日は、笑顔の日「ノーゲーム・ノースマホデー」

《表彰》～みなさん、おめでとうございます～

★第18回兵庫県小学生陸上競技たつの市・揖保郡大会

5年男子走り幅跳び 第3位 増井唯人（5-2）

＊前月号において記載が漏れておりました。申し訳ありませんでした。

★令和5年度西播磨小学生人権書道コンテスト

優秀賞 加藤華凜（6-1） 山下珠奈（3-2）

奨励賞 金田彰真（5-1） 荻野佑果（5-2）

入選 前川恋菜（3-1） 八木蒼依（3-1） 石井みな実（3-2）

岡田遥香（3-2） 井上結愛（4-1） 阿部光之介（4-2）

石井陽莉（4-2） 佐々木愛真（4-2） 前田祥瑛（4-2）

森口乃唯（5-1） 岸 義晴（5-2） 宮本愛彩（5-2）

伊藤綾我（6-1） 中野希咲（6-1） 長谷川葵彩（6-2）

前川凜音（6-2）

★第33回兵庫県スポーツ少年団総合競技大会 Aリーグ

準優勝 神部SC 敢闘賞 大田唯仁（6-2）

★第33回兵庫県スポーツ少年団総合競技大会 Jrリーグ

優勝 神部SC 最優秀選手賞 山下悠晴（3-2）

準優勝 神部SC

★第18回たつの市民体育大会ソフトボールの部

準優勝 神部SC

★第67回 JA 共済小・中学生書道コンクール

佳作 岸 義晴（5-2）

努力賞 武内 実（1-1） 真野椿奈（1-2） 浜松璃子（2-1）

吉田奈未（2-2） 真野 暁（3-1） 前田悠李（3-2）

森貞琴音（4-1） 長谷川凌生（4-2） 金田彰真（5-1）

伊藤綾我（6-1） 加藤華凜（6-1）

★防火図画展

最優秀賞 井上創目（1-2） 優秀賞 松本紗楽（6-2）

努力賞 真野椿奈（1-2） 圓尾颯斗（3-1） 菅原ほの花（4-1）

棚橋新太（4-1） 長谷川凌生（4-2） 岸本晴太郎（5-1）

宮本愛彩（5-2） 山本奨真（6-1）

★第32回たつの市新宮マラソン大会

第3位 岩佐陸叶（2-2）

★令和5年度「税に関する小学生の書道」

兵庫県納税貯蓄組合総連合会会長賞 荻野佑果（5-2）

龍野納税貯蓄組合連合会会長賞 中野希咲（6-1）

優秀賞 加藤華凜（6-1） 佳作 金田彰真（5-1）

★令和5年度「税に関する小学生のポスター」

兵庫県納税貯蓄組合総連合会優秀賞 武内 誠（5-1）

優秀賞 森蔭莉子（1-1）

★第23回「農」絵画コンクール 風景画の部

佳作 高原知也（3-1）



「今月の詩」 ぜひご家族と一緒に、お読みください

しあわせ運べるように（ふるさとバージョン）

白井 真

地震にも 負けない 強い心をもって

亡くなった方々のぶんも 毎日

大切に 生きてゆこう

傷ついた「ふるさと」をもとの姿にもどそう

支えあう心と 明日への 希望を胸に

響きわたれば ぼくたちの歌

生まれ変わる 「ふるさと」のまちに

届けた いわたしたちの歌 しあわせ 運べるように

地震にも 負けない 強い絆をつくり

亡くなった方々のぶんも 毎日

大切に 生きてゆこう

傷ついた「ふるさと」をもとの姿にもどそう

やさしい春の光のような 未来を夢み

響きわたれば ぼくたちの歌

生まれ変わる 「ふるさと」のまちに

届けた いわたしたちの歌 しあわせ 運べるように

届けた いわたしたちの歌 しあわせ 運べるように

当時、音楽の教諭をされていた白井先生が、震災後変わ

果てたふるさとの復興を願い作られました。今日まで、「復

興のシンボル曲」「希望の歌」として歌い継がれています。



